

CKD病診連携クリニカルパス（「CKD診療情報提供書」）利用マニュアル

- 北足立郡市医師会はCKDの病診連携先として、**北里大学メディカルセンター腎臓病内科**および**上尾中央総合病院腎臓内科**にご協力いただいております。
- CKDで患者様を紹介する際には「CKD診療情報提供書」をご利用ください。紹介基準も記載されているので参考にしてください。医師会ホームページからダウンロード可能です。医師会にお問い合わせいただければFAXにてお送りいたします。
- 各医療機関独自の情報提供書を用いての併記でも結構です。
- 上尾中央総合病院に紹介の際にはこれまでの通常診療と同様に事前予約をとるようしてください。
- 検診でCKDの指摘を受けた場合でも各医療機関にて改めて腎機能評価および尿検査をしてください。検査は絶食水ではなく自由飲水下での実施を推奨します（脱水による影響を回避するためです）。
- 尿タンパクの程度評価の精度を上げるための定量検査として尿タンパクと尿クレアチニン(Cr)との比を用いることも推奨しますが、必須ではありません。尿タンパク/尿Crの0.5(g/gCr)が尿タンパク(1+)に相当します。
- なるべく過去の腎機能や検尿所見の推移がわかるデータをご提供ください。
- 何らかの処方薬がある場合にはおくすり手帳を持参するように患者様にご説明ください。
- 高血圧、糖尿病などでもともと診療を続けていた場合などは原則併診となります。そのまま診療の継続をお願いします。ただし、進行したステージのCKDの場合、慢性糸球体腎炎等に対する検査や免疫学的治療が必要な場合などは例外となることもあります。